



## 交付運用報告書

作成対象期間  
第11期

(2016年6月1日～2017年5月31日 (信託終了日))

第11期末	
1口当たり純資産価格	52.34米ドル
純資産総額	2,002,366.31米ドル
第11期	
騰落率	45.71%
1口当たり分配金額	該当事項はありません。

(注) 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。なお、ファンドに分配金の支払実績はありません。

### その他記載事項

運用報告書(全体版)は代行協会のウェブサイト(<http://www.aizawa.co.jp/>)の投資信託情報ページにて電磁的方法により提供しています。

ファンドの運用報告書(全体版)は受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、申銀萬國・アイザワ中国A株ファンド－申銀萬國・アイザワ中国A株ファンド3号(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第11期の決算を行いました。

ファンドの投資目的は、中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場されている中国A株に投資することによって、長期的な元本の成長と収益を追求することです。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

また、ファンドは2017年5月31日に信託期間満了となりましたことをお知らせ致します。

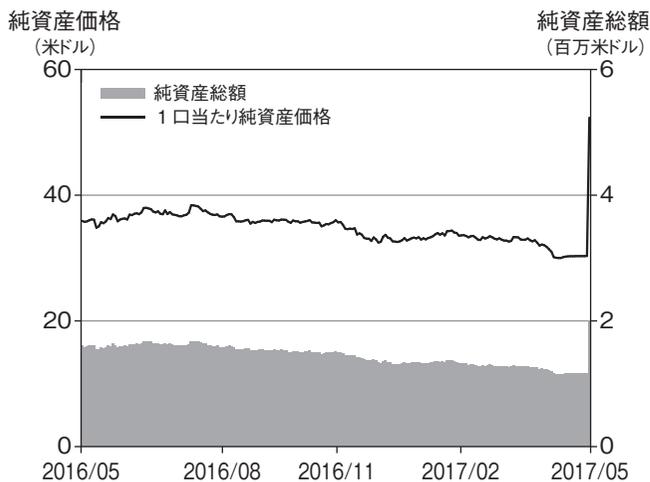
管理会社

 **FCインベストメント・リミテッド**  
(FC Investment Ltd.)

代行協会員

**藍澤證券株式会社**

当期の1口当たり純資産価格等の推移について



第10期末の1口当たり純資産価格

35.92米ドル

第11期末の1口当たり純資産価格

52.34米ドル  
(分配金額：該当事項はありません。)

騰落率

45.71%

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

当期の中国A株式市場は、9.2%上昇しました。ファンドの源泉徴収税の引当金の全額が、償還日にファンドに戻し入れられました。これを受けて、ファンドの1口当たり純資産価格は、前期末の35.92米ドルから52.34米ドルに上昇しました。

(注1) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

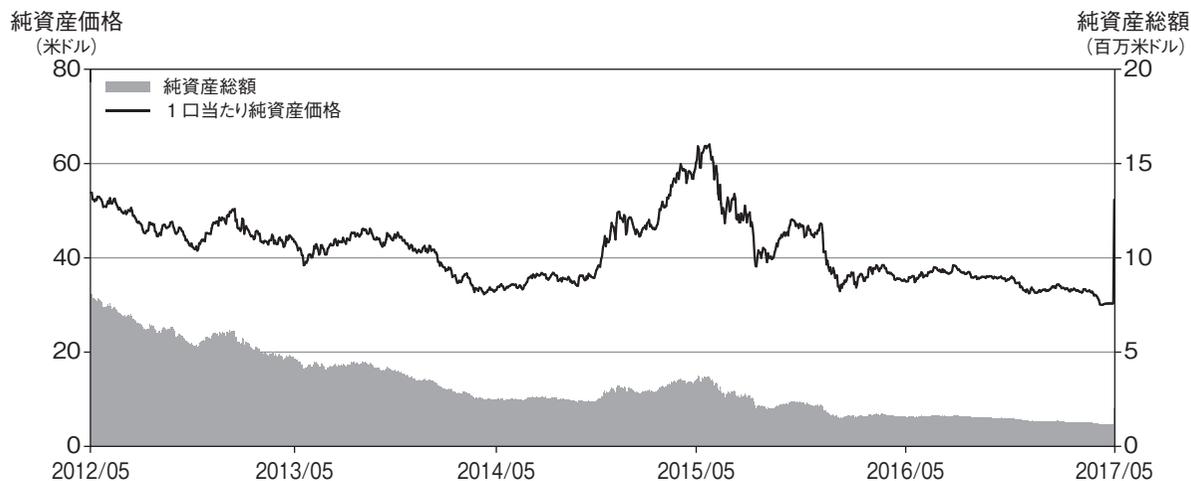
(注2) ファンドにベンチマークは設定されていません。

費用の明細

項目	項目の概要	
管理報酬	ファンドの純資産総額に対して年率0.10%	ファンド資産の管理・運用業務
投資運用報酬	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファンドの純資産総額に対して年率0.80%</li> <li>以下の実績報酬</li> </ul> 実績報酬 = (関連四半期末日における受益証券の純資産価格－ハイ・ウォーターマーク) × 10% × 関連四半期中の発行済受益証券平均口数	ファンド資産の運用業務
受託報酬 (管理事務代行会社報酬および保管業務報酬を含みます。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファンドの純資産総額の4,000万米ドル以下の部分に対して年率0.1%、4,000万米ドルを超える部分に対して年率0.08% (年間最低20,000米ドル)</li> <li>ファンドの登録事務代行会社として、年1,000米ドルを超えない額</li> </ul>	ファンドの受託業務および登録事務代行業務ならびにファンド資産の管理事務代行業務および保管業務
販売報酬	ファンドの純資産総額に対して年率0.50%	口座内でのファンドの事務手続き、運用報告書等各種書類の送付、購入後の情報提供等
代行協会員報酬	ファンドの純資産総額に対して年率0.20%	1口当たり純資産価格の公表を行い、また、目論見書、運用報告書を販売取扱会社に送付する等の業務
その他の費用 (当期)	5.16%	法律および専門家報酬、監査報酬、印刷費用ならびにその他費用

(注) 各報酬については、目論見書に定められている料率および金額を記しています。「その他の費用 (当期)」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

## 最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について



	第6期末 (2012年 5月末日)	第7期末 (2013年 5月末日)	第8期末 (2014年 5月末日)	第9期末 (2015年 5月末日)	第10期末 (2016年 5月末日)	第11期末 (2017年 5月末日)
1口当たり純資産価格 (米ドル)	53.84	43.97	33.25	59.14	35.92	52.34
1口当たり分配金額 (米ドル)	-	該当事項はありません。				
騰落率 (%)	-	-18.33	-24.38	77.86	-39.26	45.71
純資産総額 (米ドル)	8,082,409.34	4,728,892.02	2,506,271.15	3,457,156.62	1,591,547.01	2,002,366.31

(注) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

## 投資環境について

米新大統領の保護主義政策、ハイペースでの米国の利上げ、中国不動産市場の値下がりによる影響、イギリスのEU離脱、その他の予想外の出来事等、様々な不確定要因により、グローバル市場は、2016年後半に大きく変動しました。中国A株式市場は、2016年12月と2017年4月半ばから5月半ばにかけての2度、大きく変動したことを除き、概ね狭いレンジ内で推移しました。中国A株式市場の当期のリターンは、9.2%でした。

## ポートフォリオについて

ファンドは、5月31日の償還を考慮して、ポジションの大半を流動性の高い優良銘柄で構成しました。そのため、(1) 構造改革（供給側の改革を含みます。）が期待される割安な銘柄と、(2) 好業績で株価が適正水準にある、ヘルスケア、食品および飲料ならびに耐久消費財を中心とする運用を行いました。

## 分配金について

該当事項はありません。

## □ 今後の運用方針

当ファンドは5月末をもちまして満期償還となりました。受益者の皆様におかれましては、本ファンドを長きに渡ってご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

## □ お知らせ

該当事項はありません。


**ファンドの概要**

ファンド形態	ケイマン籍／契約型／外国投資信託（米ドル建て）
信託期間	2017年5月31日まで
運用方針	ファンドの投資目的は、中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場されている中国A株に投資することによって、長期的な元本の成長と収益を追求することです。
主要投資対象	中国A株に対する投資は現在、中国人投資家および中国証券監督管理委員会に海外適格機関投資家として登録されている外国金融機関（以下「QFII」といいます。）に限定されています。このため、スタンダード&プアーズ・レーティング・サービスによるシングルAマイナス格以上の信用格付けを有するQFII発行体が発行する、ロー・ストライク・プライス・オプション、エクイティ・リンク債およびその他類似の金融商品（以下「A株アクセス商品」といいます。）に対する投資を通じて間接的に中国A株に対する投資を行います。
ファンドの運用方法	A株アクセス商品を通じてファンドが投資する中国A株の選定に際して、投資運用会社は発行体の成長の見通しまたは発行体の純資産額から見て割安と思われるA株を特定するよう努力します。銘柄選択に際し、投資運用会社は「ボトム・アップ」型アプローチを活用し、個々のセクターの調査および十分な予備調査を行った上での企業訪問を実施します。裏付けとなるA株の売買に関する投資運用会社の決定は基本的にファンダメンタルズ重視であり、決定のタイミングがテクニカル指標に左右されるだけです。
主な投資制限	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ファンドの純資産総額の10%を超えて、直接または間接的に、単一の発行体に証券を投資することはできません。</li> <li>2. ファンドは、管理会社が運用するその他の投資ファンドと合わせて、直接または間接的に、単一の発行体の発行済証券の総数の50%超を取得できません。ファンドは、投資会社ではない1つの会社の株式の取得の結果、管理会社または投資運用会社に管理されるすべてのミューチュアル・ファンドに保有される当該会社の議決権付株式総数が当該会社の発行済議決権付株式総数の50%を超える場合に、その会社の株式を取得することはできません。</li> <li>3. ファンドは、直接または間接的に、単一の発行体の発行済証券の総数の5%超を取得できません。</li> <li>4. ファンドは、A株アクセス商品以外の非上場証券に投資できません。</li> <li>5. ファンドが保有する取引所に上場されていないかまたは直ちに換金することができない投資対象の総額がファンドの純資産総額の15%を超える取得となるような場合に、ファンドはかかる投資対象を取得できません。</li> <li>6. ファンドは証券の空売りを行いません。</li> <li>7. ファンドはA株アクセス商品以外の派生商品（ワラント、オプション、先物、先渡しなど）に投資できません。</li> <li>8. ファンドの証券に債務の保証として抵当権、担保権もしくは質権を設定したり、または譲渡できません。</li> <li>9. ファンドは引受契約または下引受契約を締結できません。</li> <li>10. ファンドは商品または不動産に投資できません。</li> </ol> <p>上記の投資制限の解釈上、「単一の発行体」とは裏付中国A株の単一の発行体を含み、A株アクセス商品の発行体を含まないと見なすものとします。 この他の投資制限については目論見書をご覧ください。</p>
分配方針	管理会社が独自の裁量に基づく決定により、ファンドの純利益および実現キャピタル・ゲインを受益者に分配することができます。ただし、管理会社は受益者に分配を行う予定はなく、ファンドの純利益および実現キャピタル・ゲインはすべて再投資して、純資産価格に反映させる計画です。

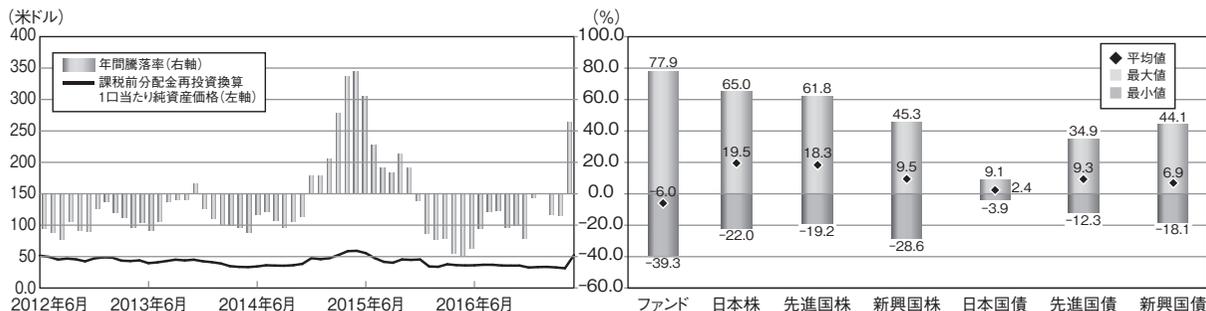
ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較

ファンドの課税前分配金再投資換算 1 口当たり純資産価格・年間騰落率の推移

2012年6月～2017年5月の5年間におけるファンドの課税前分配金再投資換算 1 口当たり純資産価格（各月末時点）と、年間騰落率（各月末時点）の推移を示したものです。

ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較

このグラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、左のグラフと同じ期間における年間騰落率（各月末時点）の平均と振れ幅を、ファンドと代表的な資産クラスとの間で比較したものです。



出所：Bloomberg L.P. および指数提供会社のデータを基に  
FC インベストメント・リミテッドが作成

- ※課税前分配金再投資換算 1 口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したものです。ただし、ファンドについては分配金の支払実績はないため、課税前分配金再投資換算 1 口当たり純資産価格は 1 口当たり純資産価格と等しくなります。
- ※ファンドの年間騰落率（各月末時点）は、各月末とその 1 年前における課税前分配金再投資換算 1 口当たり純資産価格を対比して、その騰落率を算出したものです。
- ※ファンドの年間騰落率は、ファンドの基準通貨である米ドル建てで計算されており、円貨に為替換算されておりません。したがって、円貨に為替換算した場合、上記とは異なる騰落率となります。
- ※代表的な資産クラスの年間騰落率（各月末時点）は、各月末とその 1 年前における下記の指数の値を対比して、その騰落率を算出したものです。
- ※ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較は、上記の 5 年間の各月末時点における年間騰落率を用いて、それらの平均・最大・最小をグラフにして比較したものです。
- ※ファンドは代表的な資産クラスの全てに投資するものではありません。

○各資産クラスの指数

日本株…TOPIX（配当込み）

先進国株…ラッセル先進国（除く日本）大型株インデックス

新興国株…S&P 新興国総合指数

日本国債…ブルームバーグ／EFFAS ボンド・インデックス・ジャパン・ガバメント・オール（1年超）

先進国債…シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…シティ新興国市場国債インデックス（円ベース）

（注）ラッセル先進国（除く日本）大型株インデックスおよび S&P 新興国総合指数は、Bloomberg L.P. が円換算しています。

**TOPIX（東証株価指数）**は、株式会社東京証券取引所（以下「㈱東京証券取引所」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。なお、ファンドは、㈱東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、㈱東京証券取引所は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

**ラッセル・インデックス**に関連する登録商標、トレードマーク、サービスマークおよび著作権等の知的財産権、指数値の算出、利用その他一切の権利は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは資産運用管理の対象とはなりません。またインデックス自体は直接的に投資の対象となるものではありません。

**シティ世界国債インデックス**および**シティ新興国市場国債インデックス**は Citigroup Index LLC により開発、算出および公表されている債券インデックスです。

## ファンドデータ

### ファンドの組入資産の内容

(第11期末現在)

#### ・組入資産

2017年5月31日現在、有価証券等の組入れはございません。

### 純資産等

項目	第11期末
純資産総額	2,002,366.31米ドル
発行済口数	38,254口
1口当たり純資産価格	52.34米ドル

第11期		
販売口数	買戻口数	発行済口数
0	6,048	38,254
(0)	(6,048)	(38,254)

(注) ( ) の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。